

第4章 中心市街地

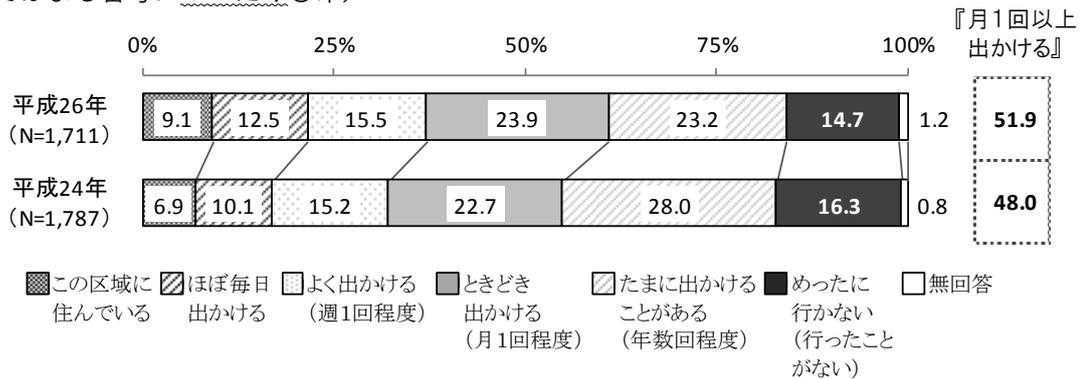
4-1 中心市街地への来訪

(1) 来街頻度

中心市街地へ『月1回以上』出かける人は約51.9%で、前回調査より微増した。
 北部Aと西部Bで月1回以上出かける人の割合が前回調査より10ポイント以上高くなった。

問24 あなたは、どれくらいの頻度で「中心市街地」に来ることがありますか。

(あてはまる番号に1つだけ○印)



◆属性別特徴

【性別・年齢別】

- ・男女ともに年齢が低い層ほど出かける頻度が高い傾向がみられ、20歳代では『月1回以上』が6割半ばに上り、次いで30歳代女性62.1%、30歳代男性56.8%となっている。
- ・70歳以上では「めったに行かない」人が男女ともに約2割いる。

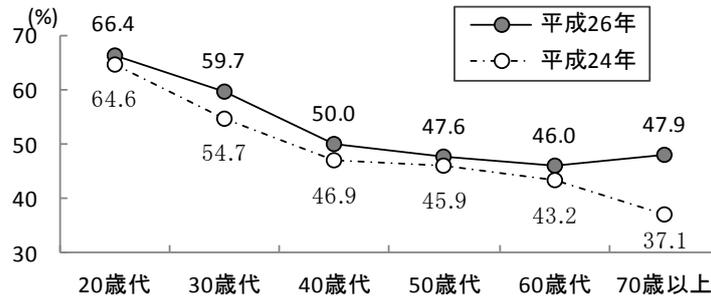
【エリア別】中心市街地以外のエリアでは「年数回程度」が3割弱と多く、これに「めったに行かない」を合わせると4割半ばに上る。

	標本数(票)	中心市街地への来街頻度 (%)							『月1回以上』
		この区域に住んで	ほぼ毎日出かける	(よく) 週1回出かける程度	(ときどき) 月1回出かける程度	(たま) 年数回出かける程度	(め) たまに行かない	無回答	
全体 (カッコ内は標本数)	100.0 (1,711)	9.1 (155)	12.5 (214)	15.5 (265)	23.9 (409)	23.2 (397)	14.7 (251)	1.2 (20)	51.9 (888)
性別									
男性	786	8.5	13.7	16.3	22.4	22.3	15.5	1.3	52.4
女性	925	9.5	11.5	14.8	25.2	24.0	13.9	1.1	51.5
性別×年齢別									
男性:20歳代	85	8.2	17.6	23.5	25.9	17.6	5.9	1.2	67.0
男性:30歳代	132	5.3	15.2	17.4	24.2	25.8	10.6	1.5	56.8
男性:40歳代	150	10.0	13.3	14.7	22.0	22.0	16.7	1.3	50.0
男性:50歳代	131	8.4	17.6	9.9	25.2	18.3	18.3	2.3	52.7
男性:60歳代	189	9.5	10.1	18.5	16.9	25.9	18.5	0.5	45.5
男性:70歳以上	99	9.1	11.1	15.2	24.2	20.2	19.2	1.0	50.5
女性:20歳代	117	9.4	21.4	20.5	23.9	17.1	6.0	1.7	65.8
女性:30歳代	148	7.4	15.5	13.5	33.1	20.9	9.5	-	62.1
女性:40歳代	174	9.2	10.3	14.4	25.3	27.0	13.2	0.6	50.0
女性:50歳代	169	12.4	10.1	13.6	20.1	24.3	17.8	1.8	43.8
女性:60歳代	205	9.8	7.8	13.7	24.9	26.8	15.6	1.5	46.4
女性:70歳以上	112	8.0	6.3	15.2	24.1	25.0	20.5	0.9	45.6
エリア別									
中心市街地エリア	358	40.5	17.6	16.2	13.1	6.7	5.6	0.3	46.9
それ以外	1,353	0.7	11.2	15.3	26.8	27.6	17.1	1.4	53.3

注) 中心市街地エリアの校区は、西国分、荘島、日吉、篠山、京町、南薫、金丸。

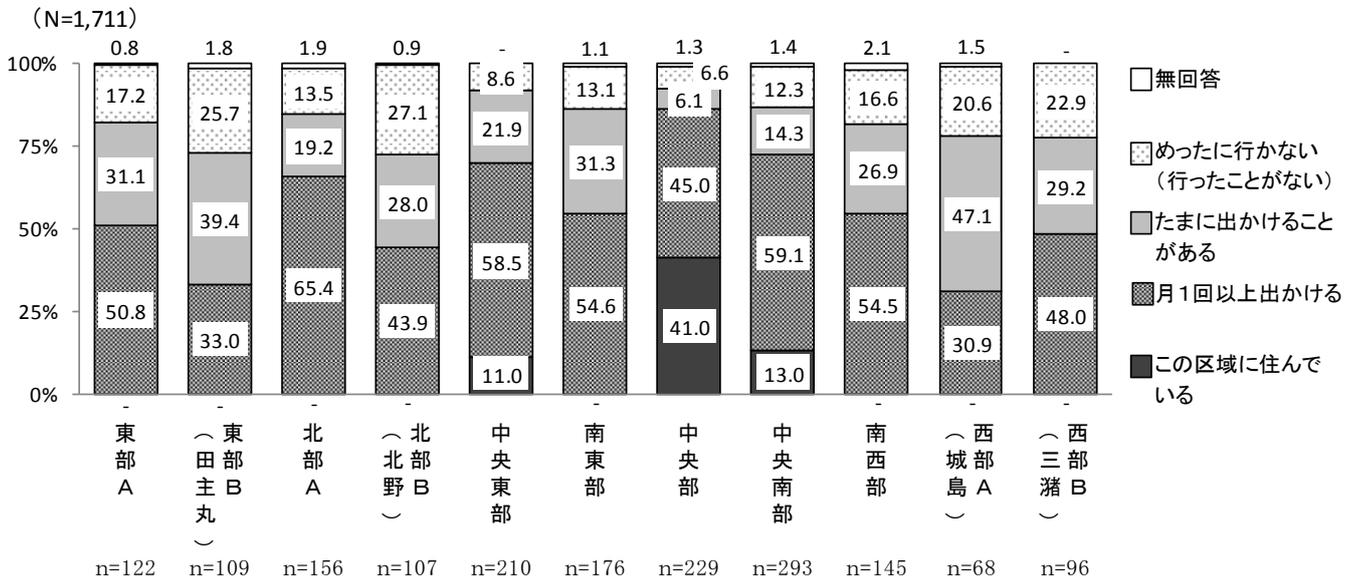
■ 図4-1 年齢別にみた『月1回以上』中心市街地へ出かける人の割合(平成24年調査との比較)

◇ いずれの年齢層でも前回調査より高くなっており、特に70歳以上では10.8ポイント増加している。



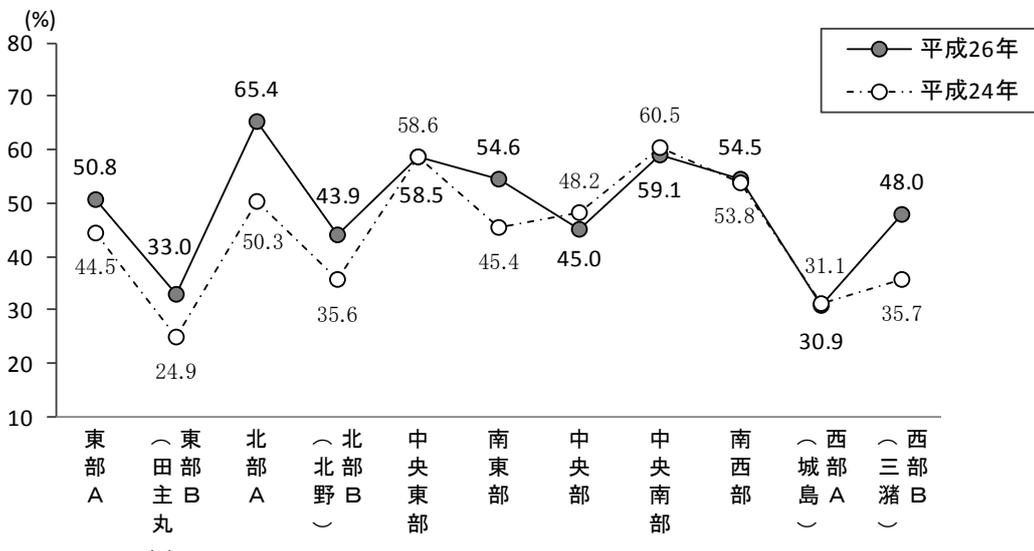
■ 図4-2 ブロック別にみた来街頻度

◇ 東部B、西部Aは「月1回以上」が3割台にとどまっているが、北部Aでは6割半ばに上る。また、北部Bと東部Bは「めったに行かない」が2割半ばと高い。



■ 図4-3 ブロック別にみた『月1回以上』中心市街地へ出かける人の割合(平成24年調査との比較)

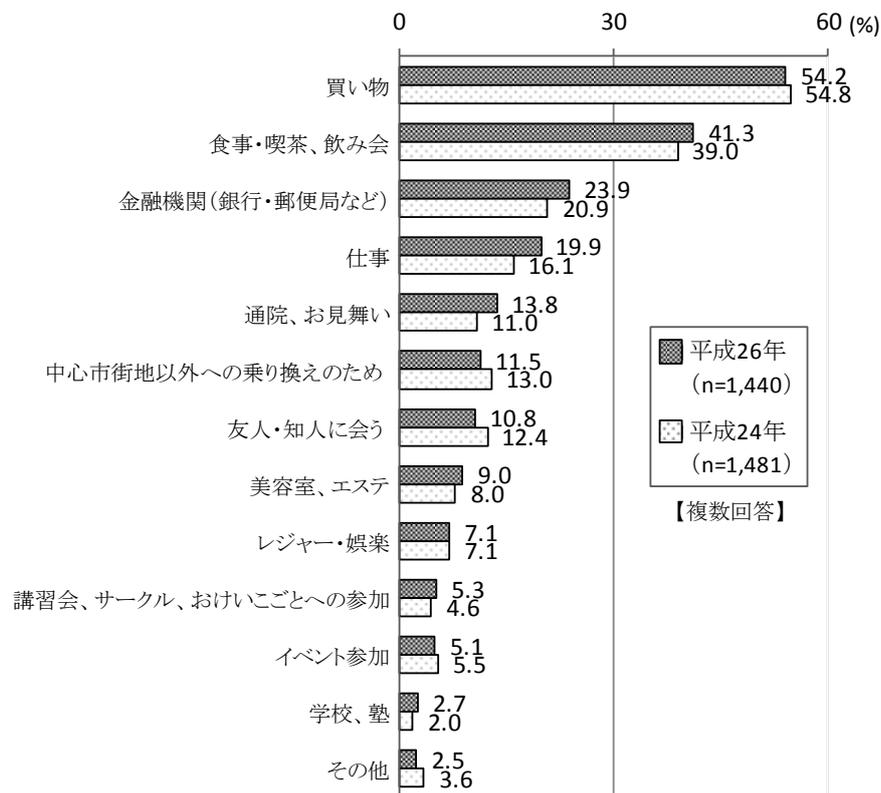
◇ 中央部で前回調査よりやや低くなっているものの、それ以外のブロックではほぼ同率が高くなっている。



(2) 中心市街地へ来る主な目的

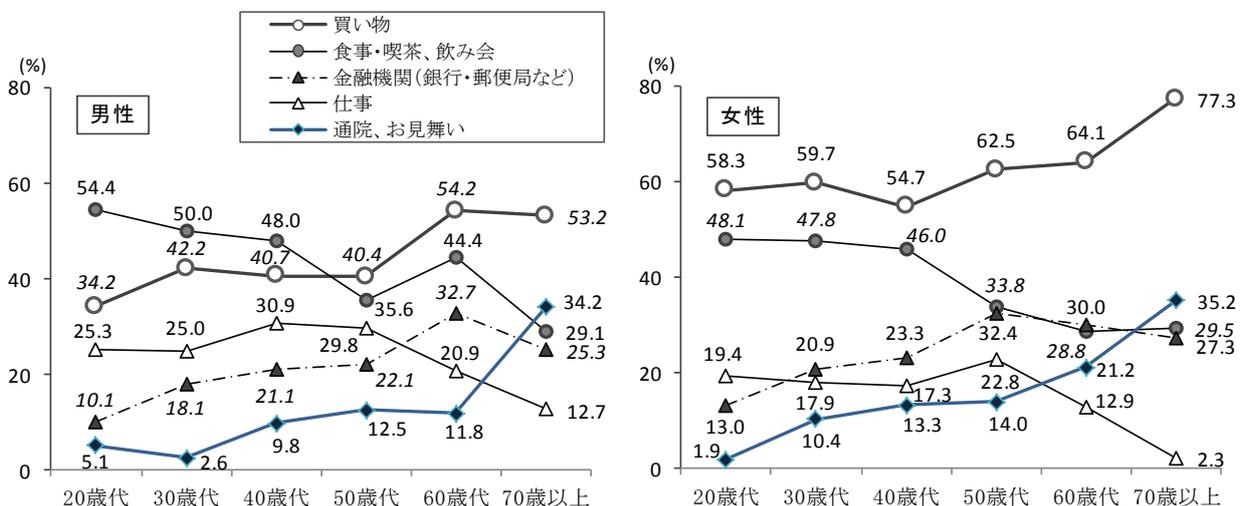
中心市街地を訪れる主な目的は「買い物」が54.2%、「食事・喫茶、飲み会」が41.3%。
男性40歳代以下では「食事・喫茶、飲み会」が1位。

問 24 付問 1 問 24 で 1～5 に回答した人に 「中心市街地」へ来る主な目的は何ですか。
(あてはまる番号にいくつでも○印)
※問 24 で「1. この区域に住んでいる」と答えた方は、中心市街地で主に行っていることを選んでください。



■図4-4 性別・年齢別にみた中心市街地へ来る主な目的(上位5項目)

- ◇ 男性の40歳代以下では「食事・喫茶、飲み会」が来街目的の1位となっており、20・30歳代では5割を超えている。女性の20・30・40歳代では「買い物」と「食事・喫茶、飲み会」が主な目的となっている。
- ◇ 男女ともに50歳以上では「買い物」が多くなっており、70歳以上になると2位に「通院、お見舞い」があげられている。





◆属性別特徴

【性別】

- ・女性は「買い物」「美容室、エステ」などが男性より高く、特に「買い物」は62.0%と高い。
- ・男性は「仕事」や「食事・喫茶、飲み会」などが女性より高い。

【年齢別】

- ・「買い物」は高い年齢層で割合も高く、70歳以上では6割半ばに上る。また、70歳以上では「通院、お見舞い」も3割半ばと特に高い。
- ・「食事・喫茶、飲み会」は若い年齢層ほど割合が高い傾向がみられる。また、20歳代では「中心市街地以外への乗り換えのため」「友人・知人に会う」も比較的高い。
- ・「金融機関」は60歳代では3割を超えているが、20歳代は1割にとどまっている。

【ブロック別】

- ・「買い物」は中央部で約7割と高いが、北部Aでは4割弱と低い。一方で、北部Aは「食事・喫茶、飲み会」が5割を超えており、他のブロックと比較して最も高くなっている。
- ・「金融機関」は中央部が48.8%と目立って高い。

【エリア別】中心市街地エリアは「金融機関」「買い物」「仕事」などがそれ以外のエリアと比較して高く、中心市街地以外のエリアでは「食事・喫茶、飲み会」が高くなっている。

【来街頻度別】

- ・この区域に住んでいる人は「買い物」が8割、「金融機関」が6割、「食事・喫茶、飲み会」が5割弱、「仕事」が3割、「美容室、エステ」が2割などとなっている。
- ・ほぼ毎日出かける人では「仕事」が62.6%と特に高い。
- ・週1回程度出かける人では「買い物」「食事・喫茶、飲み会」「金融機関」が高い。

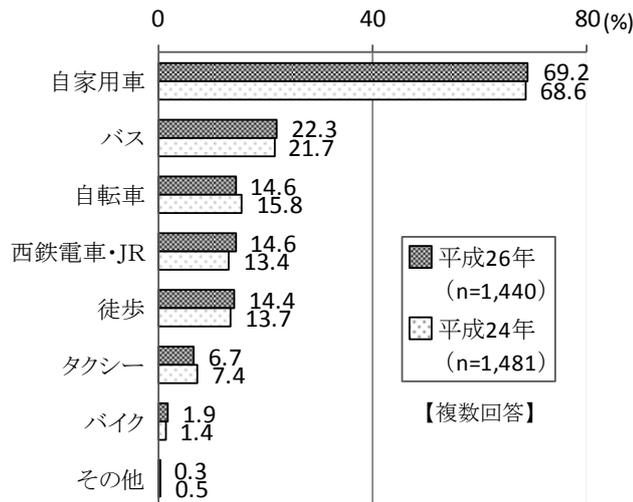
	標本数 (票)	中心市街地へ来る主な目的 (%)														
		買 い 物	飲 食 事 ・ 喫 茶、 飲 み 会	レ ジ ヤ ー ・ 娯 楽	仕 事	通 院、 お 見 舞 い	・金 郵 融 機 関 等 (銀 行 等)	イ ベ ン ト 参 加	と ル 講 習 会、 サ ー ク ル の お け い こ ご	美 容 室、 エ ス テ	う 友 人 ・ 知 人 に 会	学 校、 塾	た へ の 乗 り 換 え 以 外	中 心 市 街 地 以 外	そ の 他	無 回 答
全体 (カッコ内は標本数)	100.0 (1,440)	54.2 (780)	41.3 (594)	7.1 (102)	19.9 (286)	13.8 (199)	23.9 (344)	5.1 (73)	5.3 (77)	9.0 (129)	10.8 (155)	2.7 (39)	11.5 (165)	2.5 (36)	2.2 (32)	
性別																
男性	654	44.8	44.0	8.6	24.5	11.8	22.6	3.8	3.1	3.8	8.7	2.6	9.8	2.0	2.6	
女性	786	62.0	38.9	5.9	16.0	15.5	24.9	6.1	7.3	13.2	12.5	2.8	12.8	2.9	1.9	
年齢別																
20歳代	187	48.1	50.8	10.2	21.9	3.2	11.8	3.2	2.7	12.8	16.6	3.2	19.3	1.6	0.5	
30歳代	250	51.6	48.8	7.2	21.2	6.8	19.6	8.0	4.0	11.6	9.2	3.2	10.8	2.4	2.4	
40歳代	273	48.4	46.9	4.4	23.4	11.7	22.3	7.0	4.4	6.6	6.2	7.0	11.0	3.7	1.1	
50歳代	240	52.9	34.6	4.6	25.8	13.3	27.9	3.8	6.3	8.3	10.0	2.1	12.5	2.9	3.3	
60歳代	323	59.4	36.2	9.3	16.7	16.7	31.3	4.6	7.1	7.4	12.7	0.3	10.5	0.9	3.4	
70歳以上	167	65.9	29.3	7.2	7.2	34.7	26.3	2.4	7.2	8.4	11.4	-	4.8	4.2	1.8	
ブロック別																
東部A	100	43.0	41.0	6.0	25.0	17.0	9.0	4.0	4.0	5.0	18.0	3.0	18.0	1.0	3.0	
東部B(田主丸)	79	59.5	40.5	13.9	17.7	17.7	10.1	2.5	5.1	3.8	12.7	3.8	5.1	2.5	5.1	
北部A	132	38.6	53.8	3.0	24.2	13.6	31.1	4.5	4.5	10.6	11.4	3.0	9.1	3.8	-	
北部B(北野)	77	53.2	42.9	10.4	11.7	14.3	9.1	5.2	6.5	11.7	7.8	2.6	10.4	2.6	1.3	
中央東部	192	51.6	38.0	5.7	21.9	14.6	26.0	4.7	6.3	8.9	10.4	1.0	14.6	4.2	1.0	
南東部	151	50.3	45.0	7.3	13.9	13.2	13.9	6.0	6.0	7.9	13.2	2.6	15.2	0.7	2.6	
中央部	211	69.2	38.4	5.7	26.5	13.7	48.8	5.7	5.2	10.9	9.5	2.8	11.4	1.9	2.4	
中央南部	253	60.1	41.9	6.7	18.6	9.9	31.2	4.0	7.1	11.9	11.5	4.3	12.3	3.6	2.8	
南西部	118	55.1	36.4	7.6	20.3	13.6	16.1	9.3	3.4	9.3	5.9	1.7	8.5	1.7	1.7	
西部A(城島)	53	45.3	35.8	9.4	15.1	17.0	7.5	-	-	3.8	9.4	-	1.9	-	3.8	
西部B(三潁)	74	48.6	36.5	10.8	10.8	16.2	4.1	8.1	5.4	4.1	6.8	2.7	8.1	2.7	2.7	
エリア別																
中心市街地エリア	358	68.8	38.3	5.0	26.1	13.4	46.9	5.0	6.5	13.6	11.6	3.6	13.9	1.8	2.1	
それ以外	1,353	49.7	42.2	7.7	18.0	14.0	16.9	5.1	5.0	7.5	10.5	2.4	10.7	2.7	2.3	
来街頻度別																
この区域に住んでいる	155	80.6	45.8	7.1	30.3	19.4	60.0	7.1	9.0	21.3	16.1	3.9	12.3	0.6	1.9	
ほぼ毎日出かける	214	37.4	27.1	6.5	62.6	7.9	22.9	2.8	3.7	5.6	11.7	3.7	13.1	2.3	2.3	
よく出かける(週1回程度)	265	66.0	47.9	7.2	16.6	11.7	27.9	2.3	10.6	10.6	16.6	4.9	9.1	3.8	0.4	
ときどき出かける(月1回程度)	409	53.8	45.5	7.6	8.8	14.9	18.1	4.6	3.9	9.5	8.1	2.0	11.2	2.9	2.2	
たまに出かけることがある(年数回程度)	397	45.3	38.3	6.8	6.3	15.1	13.6	7.8	2.8	4.3	7.1	1.0	12.1	2.0	3.5	

(注) 中心市街地エリアの校区は、西国分、荘島、日吉、篠山、京町、南薫、金丸。

(3) 中心市街地への交通手段

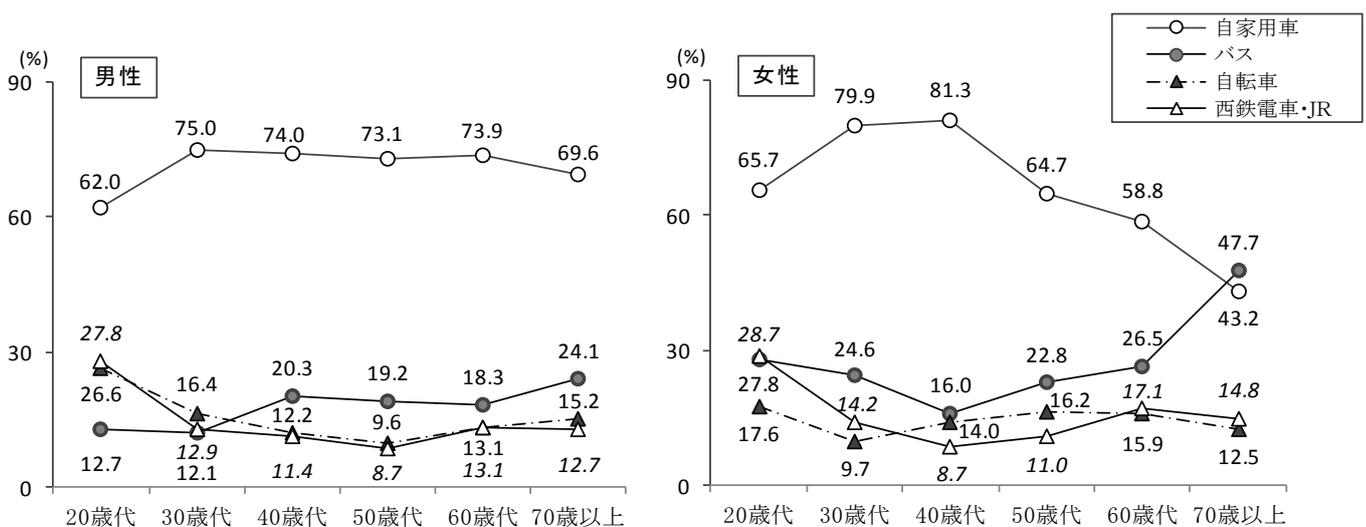
中心市街地へ来る際の交通手段は「自家用車」が7割弱で、この傾向は2年前と変わっていない。女性はバスの利用が多く、特に70歳以上では5割近い。

問 24 付問 2 問 24 で 1～5 に回答した人に あなたが「中心市街地」へ来る際の交通手段は主に何を利用しますか。(あてはまる番号にいくつでも○印)
 ※問 24 で「1. この区域に住んでいる」と答えた方は、中心市街地での移動の時に使う交通手段を選んでください。



■図4-5 性別・年齢別にみた中心市街地への交通手段(上位4項目)

- ◇ 男女とも「自家用車」の利用が最も多くなっているが、70歳以上の女性では「バス」の利用が47.7%と最も多い。
- ◇ 「西鉄電車・JR」は男女とも20歳代で、「自転車」の利用は20歳代男性で他の年代と比較して多くなっている。





◆属性別特徴

【性別】男性は女性に比べ「自家用車」が、女性は「バス」が比較的高い。

【ブロック別】

- ・「自家用車」は東部Bでは9割を超えており、西部A、北部Bでも8割台と高いが、中央部、中央東部では5割台と低い。
- ・「バス」は中央東部、南東部で3割半ばと高く、「西鉄電車・JR」は西部B、北部Bで約4割と高い。
- ・中央部、中央南部、中央東部では「自転車」の利用や「徒歩」が高い。

【エリア別】中心市街地エリアは「徒歩」や「自転車」が高く、それ以外のエリアは「自家用車」「西鉄電車・JR」が高い。

		標本数 (票)	中心市街地へ来る際の交通手段 (%)								
			自家用車	バス	自転車	J 西 R 鉄 電 車 ・	徒歩	タク シ ー	バイク	その他	無回答
全体 (カッコ内は標本数)		100.0 (1,440)	69.2 (997)	22.3 (321)	14.6 (210)	14.6 (210)	14.4 (207)	6.7 (96)	1.9 (27)	0.3 (4)	3.4 (49)
性別	男性	654	72.0	17.7	14.8	13.8	17.0	8.0	2.3	-	2.6
	女性	786	66.9	26.1	14.4	15.3	12.2	5.6	1.5	0.5	4.1
性別 × 年齢別	男性:20歳代	79	62.0	12.7	26.6	27.8	16.5	10.1	5.1	-	1.3
	男性:30歳代	116	75.0	12.1	16.4	12.9	19.8	8.6	2.6	-	1.7
	男性:40歳代	123	74.0	20.3	12.2	11.4	21.1	5.7	0.8	-	2.4
	男性:50歳代	104	73.1	19.2	9.6	8.7	17.3	6.7	3.8	-	2.9
	男性:60歳代	153	73.9	18.3	13.1	13.1	13.1	8.5	2.0	-	4.6
	男性:70歳以上	79	69.6	24.1	15.2	12.7	13.9	8.9	-	-	1.3
	女性:20歳代	108	65.7	27.8	17.6	28.7	13.0	0.9	0.9	0.9	4.6
	女性:30歳代	134	79.9	24.6	9.7	14.2	6.0	4.5	-	0.7	3.0
	女性:40歳代	150	81.3	16.0	14.0	8.7	10.7	3.3	-	-	4.0
	女性:50歳代	136	64.7	22.8	16.2	11.0	17.6	2.2	2.9	1.5	4.4
女性:60歳代	170	58.8	26.5	15.9	17.1	12.9	7.6	3.5	-	5.3	
女性:70歳以上	88	43.2	47.7	12.5	14.8	13.6	18.2	1.1	-	2.3	
ブ ロ ッ ク 別	東部A	100	76.0	29.0	3.0	5.0	1.0	1.0	3.0	2.0	4.0
	東部B(田主丸)	79	91.1	19.0	1.3	7.6	-	3.8	-	-	2.5
	北部A	132	76.5	24.2	7.6	22.0	4.5	9.1	1.5	-	3.0
	北部B(北野)	77	80.5	5.2	2.6	39.0	-	1.3	-	-	1.3
	中央東部	192	56.3	35.9	24.5	2.6	22.4	9.4	3.1	-	3.6
	南東部	151	76.2	33.8	7.3	2.0	2.0	11.3	1.3	0.7	2.6
	中央部	211	53.6	19.9	29.4	5.2	41.2	7.6	2.4	-	5.7
	中央南部	253	60.5	20.9	28.1	18.6	26.1	8.7	0.8	0.4	2.4
	南西部	118	79.7	12.7	0.8	28.8	0.8	1.7	2.5	-	4.2
エ リ ア 別	西部A(城島)	53	83.0	13.2	1.9	20.8	-	3.8	1.9	-	1.9
	西部B(三潁)	74	79.7	5.4	1.4	39.2	-	2.7	4.1	-	4.1
エ リ ア 別	中心市街地エリア	337	43.3	20.8	36.8	6.8	50.4	7.7	2.1	-	4.5
	それ以外	1,103	77.2	22.8	7.8	17.0	3.4	6.3	1.8	0.4	3.1

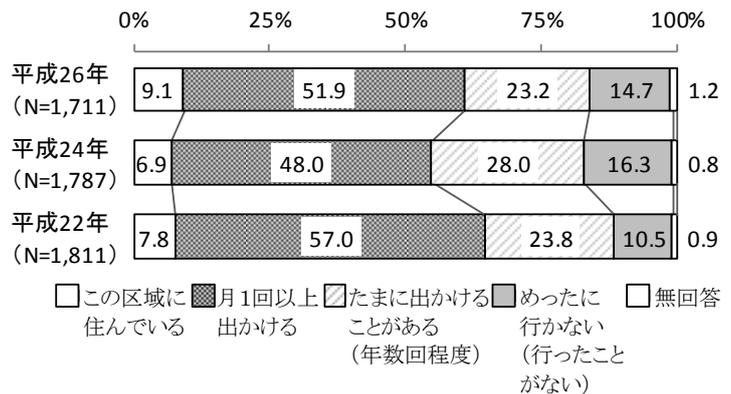
注) 中心市街地エリアの校区は、西国分、荘島、日吉、篠山、京町、南薫、金丸。

考察 — 中心市街地 —

●中心市街地へ『月1回以上』出かける人は約5割で、前回調査より微増。中心市街地エリア外からの来訪が増えている。

久留米市の中心市街地への来街頻度は、その区域に住んでいる人を除いた『月1回以上出かける』人の値が51.9%となっており、平成24年調査（以下、「前回調査」とする）から微増している。前回調査では、『月1回以上出かける』人の割合が平成22年の調査から9ポイントと大幅に低下したが、来街者の減少傾向には歯止めがかかったとみられる。さらに、中心市街地エリアとそれ以外のエリアに居住する人に分けて来街頻度をみると、前回調査に比べて中心市街地以外のエリアで『月1回以上出かける』人が増加しており、エリア外からの来訪が増えていることがわかる。

◆中心市街地への来街頻度（経年比較）



また、ブロック別でみると、中心市街地に比較的近い中央部、中央東部、中央南部などの一部のブロックを除く多くのブロックで『月1回以上出かける』という人が増加しており、北部Aで約15ポイント、西部Bで約12ポイントなど、大きく数値を伸ばしたブロックもみられる。来街目的をみると、「仕事」「食事・喫茶、飲み会」といった日常活動だけでなく、「金融機関」「通院・お見舞い」でも中心市街地にやって来る人が増加していることがうかがえる。一方で、西部A（城島）については前回調査から大きな変化がみられず、『月1回以上出かける』人が約3割と11ブロック中最も低くなっている。西部A（城島）は第1章の行政施策において「(30) 公共交通機関の整備」の満足度得点が1.39と極端に低く、また満足度の順位も33項目中最下位となっており、公共交通機関の利便性が十分でないことが、中心市街地への来街頻度にも大きく影響していると考えられる。

◆ブロック別、エリア別にみた『月1回以上』出かける人の割合（前回調査比較）

		『月1回以上』出かける人	
		今回	前回
全体 (カッコ内は標本数)		51.9 (888)	48.0 (856)
ブ ロ ッ ク 別	東部A	50.8	44.5
	東部B(田主丸)	33.0	24.9
	北部A	65.4	50.3
	北部B(北野)	43.9	35.6
	中央東部	58.5	58.6
	南東部	54.6	45.4
	中央部	45.0	48.2
	中央南部	59.1	60.5
	南西部	54.5	53.8
エ リ ア	西部A(城島)	30.9	31.1
	西部B(三潁)	48.0	35.7
	中心市街地エリア それ以外	46.9	52.5
		53.3	46.8

●中心市街地へ来る目的として「食事・喫茶、飲み会」は、男女ともに20歳代から40歳代が多く、「買い物」は女性の50歳代以上で多くなっている。

中心市街地に年数回以上出かけている人の来街目的をみると、「買い物」「食事・喫茶、飲み会」、「金融機関（銀行・郵便局など）」「仕事」「通院、お見舞い」などが上位に挙がっており、前回調査から多少の順位の入替わりはあるものの、全体の傾向に大きな変化はみられない。しかし、来街目的は性別および年齢別での違いが大きく、中心市街地への来街を促進するう



えで、性別、年齢別の利用傾向を把握することが重要である。「食事・喫茶、飲み会」については、年齢の低い層で高くなる傾向は前回調査と変わらないが、前回調査に比べて30歳代、40歳代、70歳以上の女性で回答率が増加している。一方、男性は50歳代の回答率が大きく低下し、60歳代では大幅に増加している。また、前回に比べると全体的に各年代の男女の差は小さくなっているが、60歳代では男性が女性に比べて15.6ポイント高く、この年代だけ差が大きくなっている。

また、「買い物」に関しては70歳以上の男性や30歳代女性では前回調査より大幅に高くなっているが、前回調査で最も回答率が高かった60歳代女性では12ポイント以上減少している。また、前回調査では20歳代から40歳代までの男性の「買い物」の回答率は低い傾向にあったが、今回調査では30歳代、40歳代の値は増加し、改善がみられた。一方で、20歳代男性の値がさらに減少し、34.2%と目立って低くなっている。20歳代の男性にとって、中心市街地が買い物の場としての魅力が低下していることが考えられる。

◆来街目的で「食事・喫茶、飲み会」、「買い物」を選択した人の性別・年齢別の割合(前回調査比較)

		食事・喫茶、飲み会		買い物	
		今回	前回	今回	前回
全体 (カッコ内は標本数)		41.3 (594)	39.0 (577)	54.2 (780)	54.8 (811)
性別 × 年齢別	男性:20歳代	54.4	52.1	34.2	38.4
	男性:30歳代	50.0	50.4	42.2	38.1
	男性:40歳代	48.0	43.0	40.7	38.8
	男性:50歳代	35.6	47.3	40.4	45.7
	男性:60歳代	44.4	34.5	54.2	54.7
	男性:70歳以上	29.1	30.1	53.2	44.6
	女性:20歳代	48.1	51.5	58.3	55.4
	女性:30歳代	47.8	42.9	59.7	50.9
	女性:40歳代	46.0	34.5	54.7	56.3
	女性:50歳代	33.8	31.9	62.5	65.7
	女性:60歳代	28.8	34.3	64.1	76.8
	女性:70歳以上	29.5	19.4	77.3	72.0

●小学生以下の子どもがいる人で「自家用車」が8割を超えており、中心市街地へベビーカー等の移動しやすい環境を整えることで、子育て世代だけでなく、高齢者や車いす利用者にとっても訪れやすくなることが期待される。

中心市街地に来る際の交通手段についても前回調査から大きな変化はみられず、「自家用車」が突出しており、「バス」「自転車」「西鉄電車・JR」「徒歩」などが続いている。性別・年齢別にみると、「自家用車」の利用は男性では年代による差はそれほど大きくないが、女性では30歳代、40歳代では8割前後が利用している。また、子どもの状況別にみると、世帯の中に小学生以下の子どもがいる人で「自家用車」が8割を超えており、子育て中の人にとって、公共交通機関よりも便利な自家用車での移動が主になっているものと推測される。そのため、子育て世代の中心市街地への来街のしやすさを考えるならば、中心市街地近隣の駐車場の利便性の向上に加えて、駐車場

からの移動のしやすさが求められるだろう。中心市街地、特にアーケードに隣接した駐車場の整備、歩道空間のバリアフリーを進めるなど、ベビーカーや雨天時でも来街しやすい環境を整えることで、子育て世代の来訪を促

◆子どもの状況別にみた中心市街地への交通手段

		(票 本 数)	自 家 用 車	バ ス	自 転 車	J 西 鉄 電 車	徒 歩	タ ク シ ー	バ イ ク	そ の 他	無 回 答
全体 (カッコ内は標本数)		100.0 (1,440)	69.2 (997)	22.3 (321)	14.6 (210)	14.6 (210)	14.4 (207)	6.7 (96)	1.9 (27)	0.3 (4)	3.4 (49)
子 ど も の 状 況 別	世帯の中に就学前の子どもがいる	208	81.7	15.9	8.2	12.0	12.0	5.3	2.4	-	3.8
	世帯の中に小学生がいる	201	80.1	14.4	10.0	8.5	13.9	4.5	1.0	-	2.5
	世帯の中に中学生がいる	126	77.0	12.7	14.3	13.5	7.1	3.2	0.8	-	4.0
	世帯の中に上記以外の18歳未満の子どもがいる	159	75.5	18.2	11.9	15.7	6.3	8.2	1.3	1.3	3.8
	上記にあてはまる人はいない	952	64.2	25.4	16.4	15.2	16.0	7.1	2.1	0.2	3.6
無回答		4	50.0	25.0	25.0	25.0	-	-	-	-	-

すばかりでなく、高齢者や車いす利用者にとっても訪れやすくなることが期待される。

また、50歳以上の女性では「自家用車」の利用率が減少する傾向がみられる。特に70歳以上では「自家用車」の利用は4割強にとどまり、「バス」が47.7%で第1位となっている。

中心市街地のにぎわいを取り戻すには、通勤や通学のための通過点として人々が行き交うだけでは不十分であり、買い物や食事、レジャー等を目的とした来訪者を増やす必要がある。50歳以上の女性は、来街目的として「買い物」が最も高い層である。現在の中心市街地においては、この年代の女性が主な購買層となっている可能性が高いため、公共交通機関を利用したの買い物がしやすい環境も整える必要がある。さらに、20歳代においても、「自家用車」の利用率はやや低く、公共交通機関の利用率がやや高くなる傾向がみられる。また、20歳代男性は「自転車」の利用率も比較的高い。

久留米市では、自家用車から環境にやさしい自転車への転換を促進することや、市民や来街者の新たな移動手段として活用することを目的に、コミュニティサイクルの運用を平成27年度より開始する予定である。自転車の利用者、観光客等が安全で快適に買い物や散策が楽しめるよう、コミュニティサイクルの普及促進や自転車専用レーンの整備などについても、継続的に推進されたい。

平成28年春開館予定の久留米シティプラザは、文化芸術振興の拠点、広域交流促進の拠点、賑わい交流の拠点、六ツ門地区の商業拠点の4つの機能を持ち、中心市街地活性化の役割を担う中核的施設となることが企図されている。施設の充実はもとより、久留米シティプラザを中心に、中心市街地へのアクセスと中心市街地エリアでの回遊性を向上させ、誰もが立ち寄りやすい環境を整えることが重要である。

(分析者 武藤桐子)

■コミュニティサイクルとは？

1つの場所で自転車の貸し借りをするレンタサイクルと違い、複数の自転車貸出・返却ポート（サイクルポート）を配置し、どのサイクルポートでも自転車の貸出・返却ができるようにしたシステムのことです。

〈コミュニティサイクルの利用イメージ図〉

